

東大和三中だより

～ 自らを律し、共に学び合う生徒の育成 生きる力を育む ～

令和6年11月1日

11月号 (No. 7)

発行 東大和市立第三中学校

〒207-0016 東大和市仲原 2-7

TEL 042-564-5411

体験活動について思うこと

副校長 水谷 延広

10月24日(木)に実施した合唱コンクールには、平日にも関わらず多くのご来賓や保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。

さて、昨年読んだある評論家の批評の中に、「考える」という言葉の語源についての説明がありました。その評論家によれば、「考える」は古語で「かむかふ」と書き、「か」は接頭語で、「む」は身を、「かふ」は交わる(交ふ)を指すそうです。つまり、この評論家は、ある対象に身を交わらせることこそが、「考える」という行為だと主張しています。この説明を思い出したとき、ある対象に身を交わらせるという行為は、本校の教育活動で最も重視している「体験活動」に他ならないと思いました。体験とは、まさに、現実の世界や世の中の対象物に視覚、聴覚、触覚など体全体を使って関わっていくことであり、日々の授業や学校行事等、あらゆる教育活動において実践している活動です。写真やビデオなどを通して見たり聞いたりする間接体験も含めれば、生徒たちは学校で、ほぼ毎日体験していると言っても過言ではないと思います。

ある対象について考えるということは、その対象に身を交わらせることであるというメッセージはとても示唆に富んでいると思います。先日、合唱コンクールが行われましたが、コンクールに向けて各学級が実際の合唱を通して、つまり合唱に身を交えることで今の自分たちに何が足りないのか、どうすればよりよい合唱になるのか、生徒同士で話し合いをしながら考えました。実際、私も各学級の練習の様子を見学に行った際、パートごとに、あるいは担任も交えて学級全体で話し合いながら考えている様子をたくさん見ることができました。私自身、考えることの意味や、大切さを改めて実感した次第です。

令和6年度の全国学力・学習状況調査の結果から、本校の課題の1つは「思考・判断・表現」する力の育成であることが分かりました。本校の生徒が日々の教育活動で体験を通して思考しているのだとすれば、その思考をどのように表現するのかが次の課題になるのかもしれませんが。思考したことが上手に表現できていないため、学力調査の点数に結びついていないのかもしれませんが。今後、より詳細な結果分析を行い、教員の授業改善につなげていきたいと考えています。

体験活動には、「直接体験」、「間接体験」、「疑似体験」等の様々な体験がありますが、体験が学力を支えていることに変わりはないと思います。本校では今後も、体験活動の充実を図るとともに思考力・判断力・表現力の育成を図ってまいります。引き続き、本校の教育活動にご支援賜りますようお願いいたします。

スケアードストレート教室について

10月17日(木)に、交通安全教育の一環としてスケアードストレート教室を実施しました。始めに校長先生から、「スタントマンによる交通事故の再現は自分事として捉え、どうすれば防げたのか考えなければいけない」との話がありました。生徒たちは再現の様子を真剣な眼差しで見っていました。また、安全な自転車の乗り方についても詳しい説明をしていただきました。生徒からは、「改めて交通事故の怖さを知った」「交通事故を起こさないために自分ができるところをやろうと思った」などの感想がありました。生徒たちにとっては、交通安全について考える良い機会となりました。



落ち葉はきボランティアについて

令和6年12月18日(水)に、校庭の掃除を行う「落ち葉はきボランティア活動」を行います。ボランティアには4つの考え方があります。自分から進んで行動する「自主性・主体性」、ともに支えあい、学び合う「社会性・連帯性」、見返りを求めない「無償性・無給性」、よりよい社会をつくる「創造性・開拓性」です。この4つの考え方を学びながら、ボランティア活動のよさを一緒に参加する人と共有してほしいと思います。後日、ボランティア募集の案内を生徒の皆さんに配布しますので、ぜひ参加してください。

※本校の生徒が、10月に行われた市内第三小、第六小の運動会で、ボランティアとして活躍しました。小学校からは、三中生の動きが素晴らしかったとお言葉をいただきました。参加してくれた多くの生徒の皆さん、ありがとうございました。

第49回 合唱コンクール

合唱コンクールでは、各クラスが課題曲と自由曲の2曲の合唱に取り組み、1日がかりの開催となりました。今年度のスローガンは「Get Best Memories ～銀河へ届けるメロディーを!～」でした。当日は、それぞれのクラスが一致団結して、素晴らしい歌声を聞かせてくれました。1年生の元気な歌声、2年生の豊かな表現力、3年生の堂々とした姿が印象的でした。各クラスでは、突然のトラブルや困難もあったと思いますが、話し合いをしながら乗り越え、練習を重ねるごとに絆が深まってきたと思います。当日は、一人一人の生徒がクラスの一体感を味わうことができたのではないのでしょうか。実行委員をはじめ、当日お手伝いしていただいたPTA役員の皆様、本当にありがとうございました。

11月 行事予定表

日	曜	学校行事	朝 学 習	第1学年						第2学年						第3学年						給食
				1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
1	金	進路面談(3)	○	○	○	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	×	○
2	土																					
3	日	文化の日																				
4	月	振替休日																				
5	火	進路面談(3)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	×	○
6	水		○	道	②	③	④	×		道	②	③	④	×		道	②	③	④	×		○
7	木	進路面談(3)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
8	金	進路面談(3) ⑥職業講話(1)	○	○	○	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	×	○
9	土																					
10	日																					
11	月	全校朝礼 安全指導⑦	朝 礼	学	○	○	○	○	○	学	○	○	○	○	○	学	○	○	○	○	○	○
12	火		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	☆	○
13	水		○	道	○	○	○	○		道	○	○	○	○		道	○	○	○	○		○
14	木	①技術・家庭期末考査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	金		○	○	○	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	☆	○
16	土																					
17	日																					
18	月	期末考査第1日	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×
19	火	期末考査第2日	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×
20	水	期末考査第3日 専門中央委員会⑧	×	○	○	○	○	□	×	○	○	○	○	□	×	○	○	○	○	□	×	○
21	木	朝読書週間始	読 書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	金	上級学校講演会(2)	読 書	○	○	○	○	○	☆	○	○	○	○	☆	☆	○	○	○	○	○	☆	○
23	土	勤労感謝の日																				
24	日																					
25	月	新時間割始 生徒会朝礼	朝 礼	学	○	○	○	○	○	学	○	○	○	○	○	学	○	○	○	○	○	○
26	火		読 書	○	○	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	☆	○
27	水		読 書	道	○	○	○	○		道	○	○	○	○		道	○	○	○	○		○
28	木		読 書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	金	避難訓練⑦	×	○	○	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	☆	○
30	土																					

※予定は変更になることがあります。その際は、各学年便りなどでお知らせします。